令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	54	事業No.	297		
会計	一般会計				
事務事業名	美術博物館資料調査研究・収集保管事業	事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	美術博物館	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす
	分野別計画		第2次飯田市教育振興基本計画	
			飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン	
	法令・例規等		博物館法	
			飯田市美術博物館条例	

事業目的		
	対象	伊那谷の自然、人文、美術に関する事象や資料
	意図	調査、研究、整理し、市民が活用できる状態にする

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	・地域に根ざした魅力的な展覧会や教育普及など博物館活動を行っていくためには、事象や資料を地域資源化するための継続的な調査研究が必要です。また市民が利活用できるように資料の整理とデータベース化も必要です。 ・菱田春草記念室の常設展示および自然・文化展示室リニューアル後の恒常的な展示替えに対応するため、収蔵作品や資料の増強が必要です。 ・収蔵資料の増加に伴い、収蔵保管をどのようにしていくか、場所の有効活用や工夫が必要です。

2年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
・遠山霜月祭の記録映像を編集し、後継者育成に活用します。 ・菱田春草没後110年特別展に向けた調査を行います。 ・上郷地域の民俗調査を伊那民俗学研究所と共に行います。 ・北岳の生物調査、石灰岩地の生物調査、鉱物分析を行います。 ・地域を対象とした調査研究を継続的に行います。成果は自然・文化展示室、菱田春草常設展示室で順次公開し、講座等で紹介します。また学会発表や学術雑誌、研究紀要、伊那谷自然史論集などで公表します。 ・作品、資料等の収集を継続的に行い、購入および寄贈、寄託により充実を図ります。作品、資料等の修復、保存を行います。 ・資料等の整理登録を継続してデータベース化を進め、市民が利活用できるように公開や閲覧の環境を整えていきます。	自然調査研究費	1,300
	人文調査研究費	938
	美術調査研究費	1,296
	図書整理公開費	32
	自然史論集印刷	280
	研究紀要印刷	550
	霜月祭記録映像編集	1,200
	専門研究員等	11,487
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
研究発表数	件	12	40	24	52	24		40	
資料登録件数／美術資料作品登録点数	点	300	384	200	9	20		20	
資料修復点数	点	6	41	3	3	4		3	
図書室の開室日数	日	110	111	108	106	112		116	
人文資料登録点数	点			100	174	100		100	
自然資料登録点数	点			100	611	100		50	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	17,083	(県) 市町村合併特例交付金　1,200千円 (そ) 諸収入　1,650千円
国庫支出金	0	
県支出金	1,200	
地方債	0	
その他	1,650	
一般財源	14,233	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	11	27	5,596 0	美術博物館資料調査研究・収集保管事業費
2	1	10	5	6	1	3	11,487 0	会計年度任用職員人件費
3								
4								
5								
6								
7								